

解答例

チャレンジシート ② きほん

学習日 年 月 日

単元		氏名	年組番	10問
二年「ようすをあらわす」とば				

1 どちらの言い方が正しいでしょう。○をつけましょう。

① かぜがなおって、

- () ○ ()
 () ○ ()
 () ()
 () ()

している。(元気よくしているようす)

② たんぽぽのせいが、

- () ○ ()
 () ()
 () ()
 () ()

のびる。(いきおいよくのびるようす)

③ 遠足に行って、

- () ()
 () ()
 () ○ ()
 () ()

つかれる。(つかれて力がぬけたようす)

④ 朝日が、

- () ○ ()
 () ()
 () ()
 () ()

かがやく。(光が強すぎて、見にくいようす)

⑤ あせが、

- () ○ ()
 () ()
 () ()
 () ()

ながれる。(はげしくながれるようす)

⑥ 花のくきが、

- () ○ ()
 () ()
 () ()
 () ()

とがっている。(とがっているようす)

2 つぎのようすをあらわすことばを、

から、すべてえらんでかきましよう。

① 「わらう」「ようす

にこにこ くすくす

② 「なく」「ようす

めそめそ しくしく

にこにこ もりもり ぱくぱく めそめそ
 しくしく くすくす ぱりぱり ぐるぐる

解答例

チャレンジシート ③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単元	二年「ようすをあらわすことば」
年組番	氏名
9問	

1 ようすをあらわすことばを□からえらんで、() に書きましょう。

- ①星が () きらきら () かがやく。
 - ②石が () ごろごろ () ころがる。
 - ③ () ひまわりのような () 明るいえがお。
 - ④鳥のくちばしが () えんぴつみたい () とがっている。
 - ⑤おふろに () ゆっくり () 入る。
 - ⑥春風が () やさしく () ふく。
- ・ひまわりのような
 - ・ごろごろ
 - ・えんぴつみたいに
 - ・やさしく
 - ・ぽりぽり
 - ・ゆっくり
 - ・きらきら

2 つぎのことばをつかって、短い文を書きましょう。

(例) どっさり

りんごが、どっさり木になっている。

①ぐっすり

わたしは、ぐっすりねむった。

②もくもくへ

けむりが、えんとつからもくもく出ている。

③山のような (山のように)

しゅくだいが、山のようにある。

つぎのようなようすをあらわす文が書いていればよいです。

- ①は、ねているようす
- ②は、けむりやくもがつきつぎとでるようすや、だまって何かをしているようすなど
- ③は、たくさんあるようす

何(だれ)が、ゝする。

というように主語と述語がそろった文で書けるようにしましょう。

解答例

チャレンジシート② ジャンプ

単 元	年 組 番	5 問
二年「たんぼぼのちえ」	氏 名	

じくじくの きょうかしよ 27ページから 29ページを 読んで
こたえましよう。

1 たんぼぼは、どんな ときに、どんな ちえを はたらかせて いますか。 それには、どんな わけが ありますか。 わかる文を 書きぬきましよう。

(1) この ころに なると、 たおれていた 花のじくが おき上がって
ぐんぐん のびて いく わけは、なんですか。

せいを 高く する ほうが、わた毛に 風が よく あたって、
たねを とおくまで とばす ことが できるからです。

(2) よく 晴れて、 風のある日 わた毛の らっかさんは、どう なり
ますか。

わた毛の らっかさんは、いっばいに ひらいて、とおくまで と
んでいきます。

(3) しめり気の 多い 日や 雨ふりの 日 わた毛の らっかさんは、
どう なりますか。

わた毛の らっかさんは、すぼんで しまします。

わた毛の らっかさんが すぼんで しまう わけは、なんですか。

わた毛が しめって、おもく なると、たねを とおくまで とば
すことが できないからです。

2 たんぼぼが、いろいろな ちえを はたらかせるのは、なんの ためですか。

あちらこちらに たねを ちらして、あたらしい なかまを ふやして いく ためです。



解答例

チャレンジシート② きほん

二年「お話のさくしゅになろう」		単元
氏名	年組番	
3問		

1 絵に あう お話を 線で 結びましょう。

はじめ



しばらく 歩くと、お花の きょうだい
 がこまって いました。きれいな お花です。
 「やっと きれいに さいたのに、雨で
 花びらが ちつてしまふよ。」
 ぼくは、えがおで かさを かして あげ
 ました。お花の きょうだいから おれいを
 言われました。ぼくも うれしくなって ス
 キップで にじの木に むかいました。

中



ぼくは、ケロ。歌が 大すきな、かえるの
 男の子です。
 「やったあ、雨が ふってきたぞ。」
 雨の 日は、かえるの なかまが 「にじ
 の木」に あつまります。そして、みんな
 歌を 歌うのです。
 ぼくは、さつそく 出かけることに しま
 した。

おわり



にじの木の 下に 着きました。友だちも
 みんな あつまって います。あじさいも、
 雨に ぬれて きらきらしています。
 「きょうも みんなで、歌おう。」
 雨の 音を メロディに、みんなで なか
 よく 歌いました。楽しい 一日に なりま
 した。

単元

二年「お話のさくしやになろう」

氏名

1 「中」のお話を 絵を見て、
よう。

はじめ



「おには、
せつ分の
さけんで、
「あいた
赤おにと青お

● つぎのことをたしかめましょう！！

- ① 絵と文が合っていますか？
- ② 主語とじゆつ語はきちんとつながっていますか？
- ③ ひらがなやかたかな、かん字のまちがいはありませんか？
- ④ 丸（。）や点（、）は正しくつかえていますか？

上の4つができていれば、どんな文でもOKです。かいとうれいをさんこうにして、チャレンジしてください。



中



こえてきました。
せつ分のまめまきがかわると、赤おにのなく声が聞
こえてきました。
「にんげんとなかよくなろうと思って来たのに。」
青おにが、赤おにをなぐきめています。ぼくは、な
んだかわるいことをしたなと思いました。

おわり



おわびに、ぼくは赤おにと青おにといっしょに、
手まきずしを作りました。青おには、
「おいしい、おいしい。」
と言って、たくさん食べました。そして、とつても
なかよしになりました。

解答例

チャレンジシート① きほん

学習日 年 月 日

単元	氏名	年組番	7問
二年 音読げきをしよう 「お手紙」			

1から5のもんだいを読みましよう。そのあと、「お手紙」(6ページから9ページ)を音読し、「こたえを書きましよう。

1 このお話には、だれがでてきますか。

がまくん

かえるくん

かたつむりくん

2 がまくんがかなしいのは、どうしてですか。

だれも、ぼくに

手紙

をくれたことがないから。

3 ふたりは、どんな気分でげんかんの前にこしを下していましたか。

かなしい

気分。

4 かえるくんがしなくちやいけないことは、なんですか。

がまくん

に

手紙

を出すこと。

5 かえるくんは、大いそぎで家へ帰ったあと、ふうとうに何と書きましたか。

「がまがえるくん」

解答例

チャレンジシート② ジャンプ

学習日 年 月 日

単元	氏名	年組番	3問
二年 音読げきをしよう 「お手紙」			

1から3の問題を読みましよう。そのあと、「お手紙」を音読し、こたえを書きましよう。

1 がまくんは、なぜ「ぼく、もうまっているの、あきあきましたよ。」と言ったのでしよう。

毎日、ゆうびんうけは空っぽで、だれも手紙をくれないから。

2 『かえるくんは、まどからのぞきました。かたつむりくんは、まだやってくるくんの気もちを書きましよう。』

「かたつむりくん、はやく手紙を届けてくれないかなあ。」

「がまくんが、またかなしい気持ちになつてしまふなあ。」という

そわそわした気持ち。

3 教科書6ページのかえるくんとがまくんが、げんかんにこしを下ろしているときと、14ページのかえるくんとがまくんが、げんかんにすわつていたときをくらべると、二人の気持ちは、どんなふうにかわつたでしよう。

最初は、がまくんが、だれからも手紙をもらつたことがなく、かなしい気分

だつたけど、さい後は、かえるくんががまくんに手紙を書いたことを話し、

ふたりともとてもしあわせな気もちにかわつた。

二年 かん字の読み方	単元	氏名	年組番	13問

1 いくつかの読み方があるかん字です。() に読み方を書きましょう。

上

① おく上から、運動場が見える。
(じょう)

② テーブルの上に、コップをおく。
(うえ)

③ げんかんに、上ばきをおく。
(うわ)

④ 川上で魚つりをする。
(かみ)

⑤ トラックに、にもつをつみ上げる。
(あ)

⑥ 学校のかいだんを上る。
(のぼ)

下

⑦ ろう下を歩く。
(か)

⑧ 夕方、下山する。
(げ)

⑨ ビルの下で雨やどりをする。
(した)

⑩ 川下は、水のながれがおそ
い。
(しも)

⑪ 頭を下げる。
(さ)

⑫ 夏休みに川下りをする。
(くだ)

⑬ かばんを下ろす。
(お)

二年 かん字の読み方	単元	氏名	年組番	7問

◎ たくさんさんの読み方があるかん字です。読んでみましょう。

(1) 生

1 二年生 <small>せい</small>	2 生きる <small>いき</small>	3 生もの <small>なま</small>	4 生まれる <small>う</small>	5 生える <small>は</small>
-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	------------------------

○ 1から5の読み方をつけて、主語と述語のある短い文をつくりましょう。

1 二年生の勉強はかんたんだ。
2 ぼくは、いっしょうけんめい生きる。
3 わたしは、生たまごが食べられません。
4 四月に、ぼくの弟が生まれました。
5 庭 <small>にわ</small> に草がたくさん生えている。

(2) 入

1 入れる <small>い</small>	2 入る <small>はい</small>
------------------------	------------------------

○ 1と2の読み方をつけて、主語と述語のある短い文をつくりましょう。

1 わたしは、ランドセルに教科書 <small>きょうかしょ</small> を入れる。
2 お客さんが、お店の中に入る。

二年 主語と述語	単元	氏名	年組番	9問

1 つぎの文は、アからウの どの形に あたりますか。記号をえらびましょう。

- ① (イ) ひまわりは きれいだ。
- ② (ア) 先生が はしっている。
- ③ (ア) 魚が 川を すいすい およぐ。
- ④ (イ) ぞうの 鼻はなは 長い。
- ⑤ (ウ) この花は、コスモスだ。

ア	なには (が) どうする。
イ	なには (が) どんناد。
ウ	なには (が) なんだ。

2 つぎの文で、主語には、——線を、述語には、……線を、右がわにひきましょ。

- ① わたしは 字を 書く。
- ② 犬の ポチが 外を はしる。
- ③ ひこうきは はやい。
- ④ 男の子が 青い ふうせんを もっている。

二年 主語と述語	単元	氏名	年	組	番
12問					

1 絵を見て、「だれ(何)が、どうする(どうした)。」という文を作りましょう。

(れい)

①



男の子が、

とびばこをとんでいる。

②



男の子が、

はみがきをする。

③



男の子が、

おべんとうのおかずを食べる。

2 つぎの文の 主語を で、述語を でかこみましょう。

① ぼくは、

男の子です。

② わたしの おにいちゃんは、

中学生です。

③ チューリップの 花は、

きれいです。

解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単元	氏名	年組番	問
二年「同じ ぶぶんをもつ かん字」			

1 「日見林目曜校絵細」の中の かん字で、同じ ぶぶんを 見つけて、なかまわけを しましょう。

日 見 林 目 曜 校 絵 細

- (1) 「日」が入った かん字 ことえ（日・曜）
- (2) 「目」が入った かん字 ことえ（目・見）
- (3) 「木」が入った かん字 ことえ（林・校）
- (4) 「糸」が入った かん字 ことえ（絵・細）

2 同じ ぶぶんを 見つけて （ ）に 書きましょう。

- (1) 右 口 ことえ（口）
- (2) 男 田 ことえ（田）
- (3) 草 早 ことえ（早）
- (4) 刀 切 ことえ（刀）

解答例

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単元	二年「同じ ぶぶんをもつ かん字」	氏名	年組番	問
----	-------------------	----	-----	---

1 「学花字話草読名多」の中の かん字で、同じ ぶぶんを 見つけて、なかまわけを しましょう。(見つけた じゆんに かきましよう。)

学花字話草読名多

- (1) (学 ・ 字) (2) (花 ・ 草)
(3) (話 ・ 読) (4) (名 ・ 多)

2 — の「とばは、は」【】のどちらの かん字で 書きますか。
正しい ほうを ○で かこみましよう。

- (1) 小さな むら。 【村 ・ 林】
(2) からだを うごかす。 【体 ・ 休】
(3) ともだちの かっている いぬ。 【大 ・ 犬】
(4) き車に のる。 【気 ・ 汽】

解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単元	年組番	16問
二年「にたいみのことば、はんたいの いみのことば」	氏名	

1 つぎのことばと にたいみのことばを からえらんで 書きましよう。

- | | | | | | | | |
|---------|-----|------|-----|----------|-----|-------|-----|
| (1) はなす | () | しゃべる | () | (5) あわてる | () | いそぐ | () |
| (2) もらう | () | いただく | () | (6) ながめる | () | 見る | () |
| (3) わらう | () | ほほえむ | () | (7) どうろ | () | みち | () |
| (4) とじる | () | しめる | () | (8) きれい | () | うつくしい | () |

うつくしい・見る・いそぐ・しゃべる・しめる・いただく・ほほえむ・みち

2 つぎのことばと はんたいのいみのことばを からえらんで 書きましよう。

- | | | | | | | | |
|---------|-----|-----|-----|---------|-----|-----|-----|
| (1) 上 | () | 下 | () | (5) おもい | () | かるい | () |
| (2) 大きい | () | 小さい | () | (6) くらい | () | 明るい | () |
| (3) ふかい | () | あさい | () | (7) 太い | () | ほそい | () |
| (4) 少ない | () | 多い | () | (8) のる | () | おりる | () |

下・明るい・あさい・おりる・かるい・小さい・ほそい・多い

解答例

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単元	年組番	8問
二年「にたいみのことば、はんたいのいみのことば」	氏名	

1 つぎのことばと にたいみのことばを 書きましよう。

(1) しゃがむ . . . すわる・かがむ など

(2) 言う . . . はなす・しゃべる など

(3) おこる . . . しかる・いかる・はらを立てる など

2 つぎのことばと はんたいのいみのことばを 書きましよう。

(1) のびる . . . ちぢむ

(2) ねる . . . おきる

(3) かつ . . . まける

3 つぎのことばと はんたいのいみのことばをえらんで () に○を書きましよう。

(1) おわり () おしまい ()
() はじまり ()
() つづく ()

(2) うく ()
() およぐ ()
() しずむ ()
() うかぶ ()

解答例

チャレンジシート② きほん

単元	二年 お話を読んで、かんそうを書こう「スイミー」	氏名	年組番	7問
氏名				

1 教科書50ページを読んで答えましょう。

(1) つぎのとうじょうじんぶつの中からだの色はなに色ですか。

スイミー () くる (まっくる) ()

小さな魚のきょうだいたち () 赤 ()

2 教科書52ページから53ページを読んで答えましょう。

(1) ある日、おそろしいまぐろは、どんなようすで
つっこんできましたか。

() おなかをすかせて
すこいはやさで ()

() ミサイル () みたいに

(2) まぐろからにげたスイミーは、どんな
気もちで海のそこをおよぎましたか。

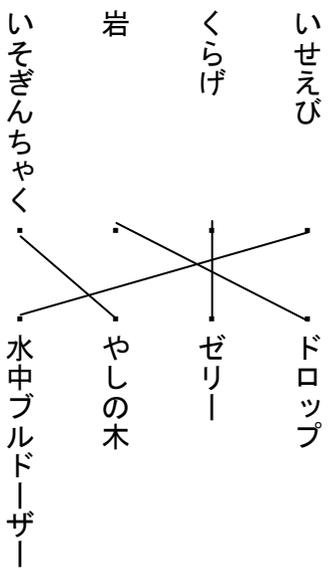
() こわかった ()
さびしかった。

() とてもかなしかった ()

(3) スイミーは、おもしろいものを見る
たびに、どうになりましたか。合うもの
に○をつけましょう。

() () だんだんかなくなつた
(○) () だんだん元気をとりもどした
() () わらってしまった

(4) ようすをあらわすために「—のような「—
みたいな」という』たとえをあらわす」とは『
がつかわれています。合うものを線せんでつなぎま
しょう。



解答例

チャレンジシート③ ジャンプ

単元	二年 お話を読んで、かんそうを書こう「スイミー」	氏名	年組番	9問

教科書56ページから59ページを読んで答えましょう。

(1) 「出てこいよ。みんなであそぼう。」とは、だれが、だれに言ったのでしょうか。

スイミー

が、

魚のきょうだいたち（赤い魚たち・小さな魚たち）

に

(2) (1)でさそわれた魚たちは、なんと答えましたか。

「だめだよ。大きな魚に食べられてしまうよ。」

(3) スイミーはかんがえたのですが、どのように考えたかわかる文を二つ書きぬきましょう。

いろいろ かんがえた。

うんと かんがえた。

(4) スイミーは、どのようなことをかんがえつきましたか。じぶんのことばで書きましょう。

赤い魚のなかまたちと大きな魚のふりをして、まぐろをおい出すということ。

(5) スイミーが赤い魚たちに教えたことを二つ書きましょう。

けっして、はなればなれにならないこと。

みんな、もちばをまもること。

(6) みんなが大きな魚みたいにおよげるようになったとき、「ぼくが、目になろう。」と言ったスイミーに、あなたは、なんと言いたいですか。書きましょう。

○「目になろう。」と言ったとき、すごいと思ったよ。よく考えたね。

○スイミーくんは、目にぴったりだね。みんなのリーダーとなってまとめることができるね。

○みんなと力を合わせて、まぐろをおい出してね。みんなのゆうきを一つにしてね。
※アイディアのすばらしさ、みんなをまとめたリーダー性、なかまを力を合わせると大きな力になることの気づきなどのどれかが書かれてあればよい

解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月

単元	年組番	9問
二年 知っている「と」とつなげて読もう 「おにごっこ」	氏名	

1 「く」のきょうかしよ 82ページから、84ページの8行目を読んで
こたえましょう。

(1) おにごっこは、どんなあそびですか。

おにごっこは、() どうぶ() がなくても、() みんな () できるあそび。

(2) 「ちまぢま」は、どのような いみですか。正しいものに、○をつけま
しょう。

- ア 一つだけ
- イ いくつか 少し
- ウ いろいろ

(3) このお話は、おにごっこの 何と何を せつめいしていますか。

○どんな () あそび方 () があるのか。
○なぜ、() そのようなあそび方 () をするのか。

(4) 「にげてはいけないところをきめる」あそび方をするのは、なぜですか。
だれ

() おに () がにげる人を () つかまえやすく () するため。

(5) にげる人が かんたんにはつかまらないようにするためのあそび方は、
どんなあそび方ですか。

にげる人だけが () 入れるところ () を作ったり、() つかまらないところ ()
をきめたりするあそび方。

解答例

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日

年

月

単元	年組番	5問
二年 知っていることとつなげて読もう 「おに」	氏名	

「く」のきょうかしょ 84ページの9行目から87ページを読んでこたえ
ましょう。

1 「おにが交代せずに、つかまった人が、みんなおにになっておいかける。」あ
そび方について答えましょう。

(1) この遊び方には、どんないいところがありますか。わかるところを文の中か
ら書きぬきましょう。

○おにになった人

にげる人をつかまえやすくなります。

○にげる人

どきどきすることもふえて、おに「く」が、もっとおもしろくな
ります。

(2) このあそび方で、おに「く」がすぐにおわらないために、どんなきまりを
つけ足しますか。つけ足すきまりを書きぬきましょう。

「おにになった人は、みんな手をつないでおいかける。」

2 おに「く」は、どのようにくふうされてきましたか。(11文字で)

みんなが楽しめるように
くふうされてきた。

3 みんなが楽しめるおに「く」にするために、あなたはどんなきまりをつけ足
しますか。書いてみましょう。

(例)

かた足で立っている間は、つかまらない。

単元	年組番	問
二年 できごとや気もちが伝わるように書く「楽しかったよ、二年生」	氏名	

1 くわしく思い出して、そのときのことがあったわるように書きましよう。

(1) 一年をふりかえって、書くことをきめよう。

- ・運動会・学習発表会・まちたんけん
- ・遠足・音楽会・国語のお手紙の学習…

(2) 「組み立てメモ」を書く。

はじめ

・運動会のダンスのれんしゅうのこと。

☆心にのこって
くるよお…。



中

- ・みんなの手と足の動きがあうまで、何回もれんしゅうしたこと。
 - ・あつくて、やめたくなかったこと。
 - ・れんしゅうの後のお茶がおいしかったこと。
 - ・さい後のれんしゅうできれいな「ウエーブ」ができたこと。
 - ・〇〇君が、おうえんをしてくれて、うれしかったこと。
 - ・先生から、ゆびの先までのびていることをほめてもらってうれしかった。
- ※そのときのことをくわしく思い出してましよう。

☆そのときしたこと
や、思ったことなどを
思い出して書く。

- ・あなたがしたこと。
- ・あなたが思ったこと。
- ・友だちが言ったこと。
- ・いちばんがんばったこと。
- ・うれしかったこと。
- ・おもしろかったこと。



おわり

・友だちといっしょにダンスのれんしゅうをがんばったこと。

☆いちばん書き
のこしておきた
いことを書く。



解答例

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日

年

月

日

単元	二年 できごとや気もちが伝わるように書く「楽しかったよ、二年生」
氏名	氏名
年組番	年組番
問	

1 組み立てメモをさんこうにしなが、文しようを書く。

がんばったうんどう会
 きたきゅうたろう
 ぼくは、うんどう会のねんしゅうでみんな
 とダンスをしたことが心にのこっています。
 ダンスは、みんなの手と足の動きがあわな
 いといけません。だから、何回もねんしゅう
 をしました。ときには、あつくて、ねんしゅう
 をやめたくなくなったこともありました。でも
 さいごまでねんしゅうをがんばりました。が
 んばれたりゆうが二つあります。
 一つ目は、いつも〇〇君が「がんばろうご
 と、おうえんをしてくれたからです。
 二つ目は、先生から、「ゆびの先までまっ
 すぐにのびていてすごいと、ほめてもらえ
 てうれしかったからです。
 うんどう会でいちばん思い出にのこったこ
 とは、みんなで作上げたきれいな「ウェー
 ブ」です。友だちとねんしゅうをがんばって
 よかったです。

声に出して読んでみると、まちがいや、読みにくいところを見つけることができますよ。



- ・丸(。)、点(。)、かぎ(「」)を、正しくつけているかな。
- ・「は」「を」「へ」を、正しくつけているかな。

解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単元	氏名	年組番	17問
二年 分かりやすくせつめいしよう 「おもちゃの作り方」			

1 (1) 左の「けん玉の作り方」についてのせつめいは、四つのまとまりに分かれています。それぞれ
のまとまりには、せつめいすることはかくれています。まず、自分でかくれたことばを絵と文
しょうからかんがえて書きましよう。

(2) 本文中の絵に合う文を下の文から見つけて、せんでむすびましよう。
のことばのほかに、うまく作るこつが分かることばがあります。ばしよ（どこか）を表
すことばに、——せんを、ようすを分かりやすくしていることばに——せんをひきましよう。
二つずつさがましよう。

※ シートのおしまいでやりおえてから、そのあとで、きょうかしの44ページから45ペー
ジを見てだしかめ、こつばを書きへくえましよう。

まつぼっくりをつかった、けん玉の作り方をせつめいします。

〈ざいりようどごうぐく〉

- ・ まつぼっくり
 - ・ 一つ
 - ・ 毛糸
 - ・ 紙コップ
 - ・ 二つ
 - ・ ガムテープ
 - ・ カラーペン
- (つくえのよこの長さ)

〈作り方〉



まず、毛糸のはしを、まつぼっくりにまきつけま
す。そして、とれないように、きつくむすびます。

つぎに、毛糸のはんたいがわの はしを、紙コップ
のそこ につけます。ガムテープで、毛糸をとめます。

それから、その毛糸をはさむようにして、もう一つの
紙コップをのせます。コップのそこそこを
合わせて、ガムテープでしっかりとめます。

紙コップに、カラーペンできれいなをもようをつけて、
できあがりです。

〈あそび方〉

二つの 紙コップ

に、じゅんばんにまつぼっくりを入れて

あそび ます。

何回つづけてできるか、数えるとたのしいですよ。

※ やすく分る
とばいすこ
とくはるこ
あたさまの
があはるこ
がつちのす
うが、その
つうちのす
と、このこ
と、このこ

解答例

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単元	年組番	17問
二年 分かりやすくせつめいしよう 「おもちゃの作り方」	氏名	

1 つぎの文しょうのだい名は、「ぶんぶん」まの作り方」です。「はじめ」と「おわり」のぶんぶんにあたる文やことばが書いてあります。それらとうまくつながるように、「なか」のぶんぶんの【作り方】をせつめいする文しょうを書こうと思ひます。

の中の書き方のやくそくに合うように、くふうして書きましよう。

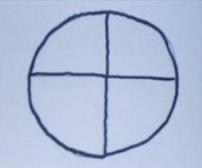
■ぶんぶん「まの作り方を三つのまとまりに分け、50字いじょう60字いないで書く。
■作り方の三つのまとまりにある、それぞれの絵と文しょうが合うように書く。
〈書き方のやくそく〉

- 1 それぞれのまとまりのはじめに、じゅんじよをあらわすことばをかならずつけて書く。
(つけたじゅんじよのことばに) ———— せんをひくこと。)
- 2 三つのそれぞれのまとまりの中で、なにをどのようにすればよいのか、作り方のことば(ようす)が分かる左の□のようなことばを、どれかかならずつけて書く。
(つけた作り方のことば(ようす)が分かることばに) ———— せんをひくこと。)

※ヒント (チャレンジシート① 学が)にも書いてあることをさんこうにする。(れい)
「ばしよをあらわすことば」「かすをあらわすことば」「長さであらわすことば」「大きさをあらわすことば」
「大きさをあらわすことば」「ようすをあらわすことば」・・・など。

ぶんぶん「まの作り方

牛にゆうパックをつかった、ぶんぶん「まの作り方をせつめいします。

		
ま ず、 絵の よう に牛 にゆう パ ック をま るく 切 り	ま す。 そし て、 まる のま ん中 のこ ろに 、二 つ	直 せん が、 十の よう に交 わる よう に書 きま す。
こ ろを むす んで でき あが りです。	さ いご に、 あな にひ もを と おし ます。 ひも のほ し の と	た め のこ さな あな を二 つあ けま す。 ひも をと おす
左 右を 同じ く い の長 さに し て、 ひも のほ し の と	う を書 きま す。 ま ん中 あた りに は、 ひも をと おす	う を書 きま す。 ま ん中 あた りに は、 ひも をと おす

【せつめい】

・たこ糸 ・牛にゆうパック ・はさみ ・きり (先生といっしょにする) ・カラーペン

【作り方】

【あそび方】

ひものまん中の紙をくるくるとまわして、ひもをねじります。ひものねじれをとるように、左右の手でひもをひっぱったり、ゆるめたりしてあそびます。ゴムのようにならびたりちぢんだりするのがとてもふしぎです。もようの色もきれいです。